

わかりやすく伝えるとは…

先日、幼稚園・保育園・小学校の合同研修会で、「たけまつこども園」の西村仁志園長先生のご講演をお聞きしました。

その中で、紹介されたプリントです。

◎ 算数が大好きなある子どもが、下のような解答をしました。採点は？

つぎの かずを かきましょう

	(4)
	(3)
	(5)
	(6)
	(2)

答えの数字を見て、あれっ？と思われたことと思います。

実は…そうです。このお子さんは、それぞれの絵がいくつあるか数えて、その「つぎの かず」を、答えに書いたのですね。

このように、「自分の質問や指示などが子どもたちに正しく伝わっているか」ということを、私たち教師は常に考えて、子どもたちに話をするのが大切だと思っています。

算数の苦手克服の取組をしています

4月に、2年生から6年生の子どもたちを対象に、算数の「前学年の内容」についてのテストを行いました。その結果をもとに、それぞれの子どもたちの「苦手問題プリント」を渡しています。自分の苦手な問題ですから、取り組むのも大変だと思いますが、よくがんばって取り組んでいる子がたくさんいます。

校長室の前のプリント棚には、1年生から6年生までの算数練習プリントを置いています。プリントには計算のガイドや解決のヒントも書いていますので、「あっそうか」と思い出しながら取り組めるように作っています。いつでも自由にとって、できたら近くの箱に入れておくと、私がまるつけをして返すようにしています。みなさん、どんどんチャレンジしてくださいね。